

コロナ禍のなかでの 保育・子育てを考える

+

これからの保育と保護者の参画

オンラインで
開催します！
申し込み不要
参加費無料

プログラム

I部 コロナ禍のなかでの保育・子育てを考える



講師：池本 美香 さん

(株)日本総合研究所 調査部
上席主任研究員 (子ども・女性政策)

著書：『親が参画する保育をつくる 国際比較調査を踏まえて』（編著）、
『子どもの放課後を考える 諸外国との比較でみる学童保育問題』（編著）、
『失われる子育ての時間 少子化社会脱出への道』 ほか

II部 京都市におけるコロナ禍の保育・子育て

市保連による調査から見えてきた、コロナ禍
における保育・子育ての課題について

報告：田中 智子 さん

(京都市保育園保護者会連合協議会会長、佛教大学社会福祉学部准教授)

III部 これからの保育と保護者の参画

ディスカッション：池本 美香さん × 市保連

視聴方法

- ✓ YouTube 特設サイトにてライブ配信します。
- ✓ 下記の URL または QR コードからアクセスしてください。
<https://youtu.be/ngwxYY4SCEQ>
※市保連ホームページからもアクセスできます。
- ✓ 事前申込不要。どなたでもご視聴いただけます。



収束が見えないコロナ禍のなか、保育園の登園自粛や休園、在宅ワーク、収入の減少など、多くの保護者がこれまで以上に仕事や子育ての大変さを感じています。保育園の送り迎えやクラス会、行事や保護者会活動を通じた園の先生方との交流、保護者同士の交流も感染予防のため例年のようにはできなくなっています。

こうしたなか、各園の保護者が集う京都市保育園保護者会連合協議会（市保連）では、これまで、コロナ禍での子育て実態を調査し、行政への要請を行ってきました。

本講演会では、『親が参画する保育をつくる』（勁草書房、2014）の編著者であり、保育・子育てに関する様々な調査や提言をされてきた池本美香さんに、コロナ禍での保育・子育ての実態と課題についてご講演をいただきます。また、市保連によるコロナ禍での子育ての実態調査や、コロナ禍で取り組まれている各園での交流の工夫も紹介しながら、保護者が保育園と一緒に豊かな保育を作っていく意味を考えたいと思います。

多くの保護者・保育関係者のご参加をお待ちしております。

2021

2.23

(火・祝)

14:00 ▶ 16:00

主催 京都市保育園保護者会連合協議会（市保連）

後援 京都保育団体連絡会（京保連）

連絡先 京都市保育園保護者会連合協議会（市保連）

京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラポール京都（京都労働者総合会館）5 階
TEL: 075-801-8810 / FAX: 075-822-6220 / E-mail: info@shihoren.net